

Life & Culture

暮らしと文化

ニッポン文化探訪

流しそうめん



5月は30度以上の真夏日を計測する地域が続出するなど、夏の到来を予感させる月となった。夏は楽しいことが目白押しだが、そうめんは欠かせない風物詩のひとつだ。なかでも竹樋にそうめんを流して食べる「流しそうめん」は、大勢が楽しめるエンターテインメント性を持つ。竹樋を勢いよく流れるそうめんを箸でキャッチするもよし、そうめんを流す担当もよし。

竹樋に流して食べる 高低差265mで世界一に



宮崎県の高千穂峡が流しそうめんの発祥地だと言われている。野良仕事の合間に青竹と岩清水を使い、そうめんを食べたことが始まりだという。世界に流しそうめんの魅力を発信するため、世界流しそうめん協会が2012年に作られた。昨年の夏には、サントリーや世界流しそうめん協会が徳島県の秘境・奥祖谷で高低差世界一の流しそうめんを実現。高低差265メートルの高さからそうめんを流した。3250メートル先のゴールまで1時間15分かけてそうめんは民家の合間をぬって流れ続けた。集落の人たちはまるでフルマラソンのように応援し、歓喜のゴールとなった。

知遊 スポット

九重「夢」大吊橋

「天空の散歩道」2ヶ月間は無料

「まるで空中を散歩しているよう」。「360度絶景!」。そんな刺激的な体験ができる場所が大分県の「九重 夢 大吊橋」だ。高さ173m、長さ390mで歩道専用として日本一の高さを誇る吊橋だ。フランスの凱旋門(高さ49m)、NYの自由の女神(高さ93m)、エジプトのピラミッド(高さ146m)と比べると、どれだけの高さを歩くことになるのか想像しやすいだろうか。目前には「日本の滝百選」に選ばれた「震動の滝・雄滝」、足下には鳴子川渓谷の原生林があり、雄大な自然が広がっている。規格外の高さの橋から眺める360度の大パノラマはまさに「天空の散歩道」だ。2006年のオープン以降、多くの日本人や外国人で賑わっている。



大勢の人で賑わう

外国人で賑わっている。しかし、4月に発生した熊本地震の被害は大分県にも大きな影響を及ぼした。大分・別府では震度6を計測し、人的あるいは建物ともに被害があった。比較的被害が小さかった観光施設は地震発生から数日で営業を再開したが、報道等の影響で観光キャンセルが多発した。

このような状況下で大分県・九重町にある九重「夢」大吊橋は、6月1日から7月31日の2ヶ月間、吊橋への入場料500円を無料にするを発表した。震災による風評被害を払拭し観光業を中心とした地元産業に活気を取り戻すためだ。緊急を要する支援から、街に活気を取り戻すなど新しい段階のニーズが生じている。観光は大きな柱の一つで、九重「夢」大吊橋は大分の人々の希望を繋ごうとしている。

読書のコーナー

読書のコーナー

触楽入門

現代は五感の内、かなり視覚情報に片寄った社会と言えるだろう。そういう中、本書の著者たちは「触覚研究を続けながら、「触れる」という行為を捉え直すこととして、「触」しむことを、もつと「楽」しむ風土を醸成したいという。それが「触楽」の由来である。そもそも人間の感覚は触覚が基本であるはずである。赤ちゃんも、目で見るより先に、触ることで空間認識を始める。口に触れる

私と世界をつなぐ最後の砦

もの、手の届く範囲、這って行ける範囲が、赤ちゃんにとつての世界なのである。視覚、聴覚、味覚、嗅覚を遮断することはできても、触覚だけは遮断することができない。私と世界をつなぎ止めている最後の砦のようなものが、触覚に違いない。驚いたことに、触覚を伝えるツールキットの開発が進められ、実験段階に入っていることだ。触覚をめぐる知的な探求は、人間研究の一助になるだろう。(朝日出版社、1706円)

台湾とは何か

李登輝元総統による日本文化賞が国民全体に好印象を与えるようになり、また東日本大震災における突出した援助などによって、台湾は今や世界一の親日国家とまで言われるようになった。しかし、台湾の近代以降の複雑な歴史、日本との複雑な関係について、日本人はあまり理解しているわけではない。理解不足の一因は、台湾について総合的に紹介した一般向け書物がほぼ皆無だったことにある。

日中台の今をしる最良の入門書

本書はそうした状況の中で、台湾政治、日台関係、中台関係、南シナ海、尖閣諸島、沖縄との関係、台湾アイデンティティの問題など、台湾に関わる今日的な問題を網羅し論じた初めての新書である。台湾に旅行する大陸の中国人の多くが、「古き良き中国文化が台湾に残っている」と感じるといふ。そのような、あまり報告されたことのない多くの情報も満載であり、台湾については日中台の現在を知るための最良の入門書ではないか。(ちくま新書、929円)

野嶋剛著



高さ173m「天空の散歩道」

在日外国人留学生のための

月刊 向学新聞

購読会員募集中! 購読料: 学生2500円 一般3000円

特定非営利活動法人 国際留学生協会 〒102-0084 東京都千代田区二番町9-10 タワー麹町4F

TEL: 03(3239)0663 FAX: 03(3239)0664

E-mail: kokusai@ifsa.jp http://www.ifsa.jp/

シェアハウス コリーヌが原 東急池上線「久が原」駅徒歩6分

全部屋個室の 綺麗 清潔 おしゃれ なシェアハウス

1階 75,000円/月 (シャワー・トイレ付き) 2階(女性専用フロア) 70,000円/月 (シャワー・バス・トイレ付き)

ネット代、ガス代、水道代込み 留学生・外国籍の方 歓迎 礼金・仲介手数料 0円

IHI CORPORATION 株式会社 イチイコーポレーション 東京都品川区西五反田3-5-17 Tel:03-5437-5233 info@japt.co.jp